

“ごみゼロ! 資源が循環するまち”へ



～八尾市では、循環型社会の構築に向けて**3R**を推進しています～



Reduce (リデュース) → 減らすこと・ごみになる物の発生を抑制すること

例えば…買い物に行く時には、エコバッグを持っていきましょう。

ごはんを食べる時に割りばしを使わずにマイハシを使いましょう。

使い捨ての商品ではなく、長く使えるものを選んで買うようにしましょう。



「ごみが出ないように心掛けましょう」



Reuse (リユース) → 再び使用すること

例えば…サイズが合わなくなった服を弟・妹にあげましょう。

自分がいらなくなった物でまだ使えるものは、人に譲りましょう。

捨てる前に何か利用できないかを考え再利用しましょう。



「物を大切に使いましょう」

Recycle (リサイクル) → 不用品を一度資源に戻し、製品に再生して利用すること

例えば…リサイクルしやすくするため、ごみをしっかり分別しましょう。

新聞や雑誌は、こども会や町会等で集団回収しましょう。

「しっかり分別しましょう」

3つの言葉の頭文字「**R**」をとって「**スリーアール**」と呼ばれています

お家で分別した物が八尾市立リサイクルセンターに集まり、次の工場で新しく生まれ変わります。

新しく生まれ変わります



容器包装プラスチック

ペットボトル

(ガラスびん)

資源物 (アルミ缶)

(スチール缶)



バケツ・CD・文房具・三角コーン 等



ペットボトル・じゅうたん・フリースの服 等



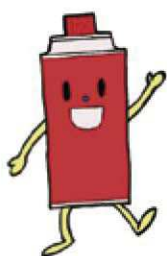
ガラスびん・ビー玉・舗装材 等



アルミ缶・車の部品 等



スチール缶・建築材(鋼材) 等



八尾市全体では、一人一日100gの減量によって、年間約10,000トンの減量につながります。混ぜればごみ、分ければ資源です。

地球の資源には限りがあります。私たちが生活するこの地球のため、そして未来の子どもたちのため…

- ・手にした商品が本当に必要なのか?
- ・まだ使えないか?
- ・分別できないか?

いま一度**3R**を思い出して、みんなで取り組みましょう

